

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

2026年6月3日 第2,705回 No.2,389号
2026年6月17日 第2,706回

会長：袖山 榮輝 ・ 幹事：篠原 圭二 ・ 会員サービス委員長：神田 昭夫

E-mail : 3nagano.e-re@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- 君が代・我らの生業・信濃の国
- 誕生日の歌（後程）

《会 長 報 告》

- 皆さん、こんにちは。台風の影響があるなか、今日も例会に御出席いただきありがとうございます。6月に入り、袖山年度もいよいよラストスパート、締め括りを迎えることとなりました。次回、最終例会での会長報告は、一年を振り返りながら皆さまに御礼を申し上げるのが主な内容になるかと思えます。自由に内容を定めることができ、まだ比較的時間の余裕をいただける会長報告は今回がラストチャンスだと思います。そこで今週は、いつもの倍以上の時間になるかと思いますが、私のルーツも含めた話にしたいと思えます。

今年は江戸時代の俳人、小林一茶の200回に当たります。芭蕉・蕪村、一茶と近世日本の文学史上に残る俳人です。もちろん一茶が信州、柏原の出身であることは皆さんご承知だと思いますし、善光寺にも句碑があり、また中央通りに建てられている石の道しるべにも一茶の句が刻まれています。「春風や牛に引かれて善光寺」「そば時や月のしなのゝ善光寺」といった善光寺を詠み込んだ句や、「開帳に逢ふや雀もおや子連」といったようにかるかや石堂丸親子の話をモチーフにした句などが紹介されています。中央通りや善光寺周辺で目を凝ら

せば、どこかで一茶の句に出会うことができます。

私は長野の生まれというわけではありませんが、私のルーツには少なからず、というよりかなりどっぷりという感覚で、一茶との切っても切り離せない縁が横たわっています。今、私は縁あって西後町の十念寺の住職を勤め、いずれそこに骨を埋めますが、もともとは東京の足立区にある、最寄り駅は東武線の竹ノ塚となりますが、それこそ五月、六月の六月と書いて文字通り「ろくがつ」と読む、そういう地名の土地に建っている、今は兄が住職を継いでいますが、炎天寺という寺に生まれ育ちました。真夏の炎天下の炎天です。日本中探しても、そうした地名、そうした寺の名前の組み合わせはたぶん見つからないと思います。

炎天寺は檀家も少ない小さな寺ですが、旧日光街道のほど近くにあり、その歴史は源頼義・義家親子による奥州征伐、前九年の役にまで遡ります。1000年代の中頃です。奥州征伐に赴く途中、地元の野武士の襲撃にあった頼義・義家親子は苦戦を強いられ窮地に追い込まれます。そこで京都の岩清水八幡に必勝を祈願したところ勝利を収め、その戦勝の地に八幡宮とその別当となる寺院を建立。旧暦の六月、炎天下の戦いであったことから、その土地を「六月」と名付け、寺の名前を「炎天寺」にしたと伝わっています。

それから700年以上を経た江戸中期、そ

うした土地の名前、寺の名前に引き寄せられたのか、一茶が立ち寄っています。当時、一茶は江戸の俳人として、そこそこ名が知れていたようですが、俳句で安定した生活を送れるはずもなく、俳人仲間やパトロンを訪ね歩く日々を重ねていたようです。そうして訪ね歩くルートの一つに今の足立区や松戸や流山を含む地域があり、炎天寺に立ち寄り、「蟬鳴くや六月村の炎天寺」という句を残しています。

炎天寺は住職がいない時期が長く続いていたようで、戦前に、大きな寺の一番末の弟子だった私の祖父が名前だけ住職になり、戦後になってからそこで暮らすようになりました。で、そこからなのですが、昭和30年代の中頃、とある大学生が大学のレポートを書くのに調べ物をしているうちに、一茶が「やせ蛙負けるな一茶是にあり」と詠んだのは、自分の実家の近所にある炎天寺のあたりではないかと思ひ当たるようになり、いろいろな教授に質問したりしているうちに、寺にも問い合わせがあったようなのです。当時、住職だった私の祖父がその話を聞き、こういっては何ですが、貧しい寺の起死回生の一手とばかりに「既成事実にしてしまえ」と思ったようで、境内に池を作り、そのなかに蛙相撲の彫刻をあしらひ、さらには「蟬鳴くや」と「やせ蛙」の句碑を建立、マスコミを呼んで記事にしてもらひ、ついには一茶の命日の11月19日には一茶を顕彰する「一茶まつり」を開催し、俳句大会を行うまでに至りました。これが昭和37年のことです。俳句大会の選者は石田破郷でした。翌、昭和38年、私が生まれた年ですが、その年は一茶の命日に近い11月23日に「一茶まつり」が行われ、俳句大会の選者は楠本憲吉が引き継ぎましたが、俳句大会にたまたま小学生が句を寄せたところ、楠本憲吉が子ども俳句に可能性を見出し、その翌年から全国の小中学校に呼びかけた全国小中学生俳句大会を展開。以後、最盛期には全国から20万句を越える応募のある巨大な俳句大会となり、令和3年、選者に高野ムツヲを迎えていた第60回一茶まつりを以てその役割を終えています

が、ともあれ私が物心ついたときには、炎天寺はすでに一茶の寺、俳句の寺として世間に認知され、日常生活でも、いつ配るものだから、一茶がらみの記念品が茶の間にごろごろしていました。幼い時の家族旅行の記憶がわずかに残っています。少なくとも異なる季節で、柏原の一茶記念館や一茶の菩提寺の明専寺を訪問していて、当時副住職だった私の父親が館長さんや御住職に挨拶していたと思います。

これまで私のルーツについては余り語ってきませんでした。お寺の世界では、今、私は浄土宗に所属していますが、炎天寺は真言宗です。その辺りを一から説明すると長くなりますし、また一茶に関して長野でいえば小布施の岩松院さんもあります。そういうわけで、ほとんど語ったことはないのですが今年、一茶の200回忌を迎えたこと、そしてその200回忌の年の6月を迎え、何だかんだ一茶に導かれて自分は長野にいるんだなと感じていることなどなど、もうすぐ会長を終えるにあつて、皆さんにさらに私のことを知ってもらいたいという思いから、長々とお話申し上げました。以上、会長報告といたします。

《誕生祝い》

- 今月お誕生日をお迎える皆様おめでとうございます。

ご本人：北野 敬造君
棚橋 裕弥君
津川 章久君

《お誕生日の歌》

- ご夫人がお誕生日をお迎える皆様には、お花を届けさせていただきます。
ご夫人：塚田 哲郎君（裕子さん）
緒方 誠君（由香さん）

《在籍賞》

- 横田 一尊君 34年
倉田 英彦君 21年
荻原 勝君 14年
篠原 圭二君 8年
川浦 俊樹君 8年

仁科 圭右君	8年
高見澤 洋君	7年
久保田一臣君	2年
吉田 武史君	2年

《幹 事 報 告》

○ 理事会報告

- ・ ご報告申し上げます。在籍賞を先ほどいただいたばかりですが、私篠原圭二、役員の交代につき6月末で退会をさせていただきました。代わりに取締役の小山と申しますが、7月からお世話になります。よろしくお願いいたします。特にこの1年は皆様にお世話になりました。ありがとうございます。また最終例会にてご挨拶させていただきます。よろしくお願いいたします。それに伴いまして、次年度の会計を岡田様にお願いしました。また60周年の事務局長も岡田様にお願いいたしました。

- 6/14にインターアクトクラブの地区大会がありますが、高校生含め21名の参加予定です。ご参加の皆様よろしくお願いいたします。

- 60周年の記念旅行ありがとうございました。会計もまとまりましたので、今週中に請求書をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

《出 席 報 告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数60名	31名	29名	51.66%
前々回 5月13日	訂正出席率		81.35%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い：棚橋 裕弥君、中村 幸司君
 夫人誕生祝い：緒方 誠君
 在 籍 賞：篠原 圭二君、高見澤 洋君
 吉田 武史君、仁科 圭右君
 横田 一尊君

- こんにちは！加藤久美子です。いよいよ今週末に「ながの祇園祭」が開催されます。市内にポスターが掲示されていますが、今年は東町の加藤家がお先乗りを務めることになり、私のかわいい姪、由里菜（ゆりな）が馬に乗り、市民の皆様の健康と幸せを祈

りながら、中央通り周辺を練り歩きます。
 6月7日(日)午前9時セントラルスクエアで綱切りの儀式が行われ、その後、この地域を古くから見守ってきた善光寺さんへご挨拶に向かいます。その後、中央通り周辺の会所を巡ります。お祭りは一日を通して行われ、各町の屋台も曳き出されますので、見どころ満載です。東町の屋台には、八十二長野銀行さん、株式会社夏目さん、本久グループなど、たくさんの関係者がいますので、そちらもご覧ください。

加藤 久美子君

《本日のプログラム》

- クラブフォーラム

—— 2026年6月17日 第2,706回 ——
＝最終例会＝

《ゲ ス ト 紹 介》

- 文化学園長野中学高等学校
インターアクトクラブ顧問
徳嵩 莉里様
- 青少年交換留学生
エデンさん
- 米山記念奨学生
チン・ワン ジーさん

《会 長 報 告》

- 皆さん、こんばんは。袖山年度、最終例会に御出席いただきありがとうございます。まずは文字通りのご報告から。14日の日曜日、第33回となります国際ロータリー2600地区のインターアクト地区大会が、私も長野東が提唱クラブとなっております文化学園長野中学高等学校インターアクトクラブをはじめ地区内12クラブすべての参加のもと、東海大学付属諏訪高等学校にて開催されました。ホストクラブは会場となりました東海大学付属諏訪高等学校のインターアクトクラブ。提唱クラブである茅野ロータリークラブさんが実行支援委員会を組織しまして大会運営をサポートしていました。内容につきましては時間の都合上、詳細を省きますが、長野東から参加したロータリアンが皆驚くほどの充実した、非常に内容の濃い大会でした。明年度は私たち長野東が提唱クラブとなっております文化学園さんのインターアクトクラブがホストとなって開催されます。次年度のインターアクト地区大会は当クラブの創立60周年事業には組み入れられておりませんが、地区大会の成功を見ずに当クラブ創立60周年事業の年を終えることはできないと、そう強く感じた次第です。

さて本日が私の会長としての最終例会となります。このクラブには長野が地元の方、現在、長野に赴任している方、もちろん職業の異なるさまざまな立場の方がいらっしやいます。いずれにせよ、今この瞬間、ともに長野で暮らしていく者たちが、長野

東ロータリークラブを一つの縁として友愛を深めながら社会に目を向けていく。どれほどお役に立てたか分かりませんが、皆さまの御協力のもと、何とか一年間、会長の任を果たせたのではないかと考えております。御礼のことばは、場をあらためてから申し上げたいと思いますが、じつはこれからの創立60周年事業の本番です。私自身、物故法要に関する善光寺さんとの窓口、記念事業となる雅楽演奏会の段取り等々、現在進行形のタスクを抱えております。会長は仁科さんにバトンタッチしますが、さらにもう一年、ともに走り抜けていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。以上、会長報告といたします。

《委 嘱 状 授 与》

- 国際ロータリー第2600地区事務所より
2026-2027年度
地区デジタル化推進委員会
委員 津川 章久君

《幹 事 報 告》

- 誠に残念なお知らせですが、中村 志穂君が今月末を以て退会されます。
後ほどご挨拶を頂戴いたします。
また、人事異動のため、山鹿 武君が退会されました。皆さんによりしくお伝えくださいとのことです。
また、本日発令されたとのことで、棚橋 裕弥君が人事異動のため退会されます。後ほどご挨拶をよりしくお願いいたします。
- 次週24日の例会は理事会の決定により休会となりますのでお間違いの無いようよろしくお願いいたします。

《出 席 報 告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数60名	44名	16名	73.33%
前々回 5月27日	訂正出席率		79.66%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い：津川 章久君

在 籍 賞：坪井 敬二君、久保田一臣君

遅 刻：若林 順平君

- 皆さんのおかげをもちまして、一年間無事に会長をつとめることができました。皆さんありがとうございました。

袖山 榮輝君

- 袖山会長、役員の皆様、一年間おつかれ様でした。仁科会長、新役員の皆様、宜しくお願い致します。 倉石 智典君

- 袖山会長、篠原幹事、一年間お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。とても楽しく、過ぎるのが速く感じました。感謝、感謝です。 岡田 義彦君

- 今月で退会になってしまいました。長い間、ありがとうございました。

篠原 圭二君

- 皆勤賞。 岡宮 照行君

- 袖山会長、夏目副会長、篠原幹事そして執行役員の皆様、大変お疲れ様でした。仁科会長エレクト、神田次年度副会長、加藤次年度幹事、ビッグイヤー年度盛り上げていきましょう。 奥山 哲君

- 執行部の皆様、大変お世話様でした。今後とも宜しくお願い申しあげます。

岩本 弘君

- 袖山会長はじめキャビネットの皆さん！1年間お疲れ様でした。今晚はゆっくり飲んで下さい。 横田 一尊君

- 袖山会長はじめ本年度役員の皆様、1年間大変ご苦勞様でした。心より感謝とごい労申し上げます。 田中 清一君

- お陰様で無事一年を過ごす事が出来ました。皆様に感謝致します。 夏目 潔君

- 袖山会長をはじめとする役員の皆様、一年間お疲れ様でした。 千野 貴文君

- 来年度の会員サービス委員長を仰せつかりました。よろしくお願いいたします。

吉田 秀樹君

- 人事異動により長野東RCを退会させていただきます。4年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

棚橋 裕弥君

- 本日の最終例会宜しくお願い致します。 夏目慶太郎君

《委員会報告》

- 神津富治男君

9/26(土)に創立60周年記念式典がございますが、翌日の27日(日)に親睦ゴルフを企画しておりますので、皆様ご予定のほどよろしく願いいたします。また、記念式典のご招待の方の関係ですが、今回は50周年以降に退会された皆様にもご案内させていただこうと思います。ついては、各支店長様におかれましては過去当クラブに在籍された方にご案内をよろしくお願いいたします。また詳細が決まりましたらご案内させていただきます。

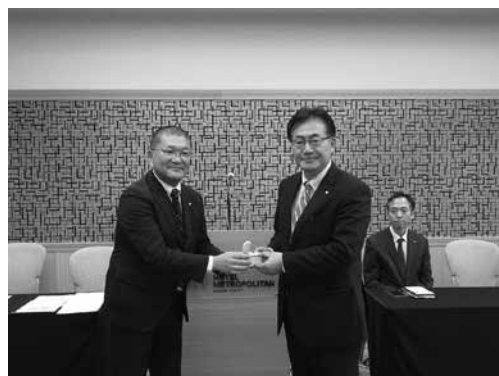
《各賞贈呈》

- 年間出席率優秀賞 記念品贈呈

《会長・幹事引継ぎ》

- バッジの引継ぎ

袖山会長から仁科会長エレクトへ



篠原幹事から加藤次期幹事へ



- 記念品贈呈

仁科会長エレクトから袖山会長へ

加藤次期幹事から篠原幹事へ

(前会長バッジ・前幹事バッジ・記念品)

《退 会 挨拶》

○ 篠原 圭二君

皆様、一日お疲れ様でした。6月をもちまして、長野東ロータリークラブを退会させていただくこととなりました、8年間ではございましたが、会長・幹事をはじめ、会員の皆様から温かいご指導と格別なご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。毎週の例会や様々な奉仕活動を通じて皆様と過ごした時間は、私にとりましてかけがえのない財産となりました。ロータリークラブ入会に当たり、他のクラブからもお誘いがありましたが、歴史ある長野東ロータリークラブに入会し、皆様と出会い、共に活動できたことを大変誇りに思っております。本来であれば、これからも皆様と共に、ロータリーの活動及び60周年事業の活動を続けてまいりたかったのですが、役員交代に伴い、誠に心苦しいながらも退会することになりました。私の後任に、取締役管理部長の小山が入会させていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。最後になりますが、長野東ロータリークラブの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、そして事業のご発展を心より祈念いたしまして、私からの退会の挨拶とさせていただきます。また、幹事としてのこの1年間、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

○ 中村 志穂君

このたび、時間的な制約によりロータリークラブの活動への参加が難しくなったため、退会させていただくこととなりました。在籍中は大変お世話になり、心より感謝申し上げます。山ノ内町で仕事をしていると、普段なかなかお会いする機会のない様々な業界や立場の皆様とご縁をいただくことができ、大変貴重な経験となりました。多くの学びや刺激をいただき、視野を広げる機会をいただけたことをありがたく思っております。本来であれば引き続き活動に参加したい気持ちもございますが、現在は事業や地域活動に注力する必要があり、十分な参加が難しい状況となってしまいました。また数年後、少し成長した姿で皆様に

お会いできるよう頑張りたいと思います。これまで温かく迎えていただき、本当にありがとうございました。今後のロータリークラブのさらなるご発展と、会員の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

○ 棚橋 裕弥君

本日発令をいただき、来月よりグループ会社であるテルウェル東日本北関東信越支店に異動することとなりました。長野東RCでは約4年にわたり大変お世話になりました。有難うございます。このご縁を大切に新しい職場でも頑張ってきます。また長野に戻る機会がございましたら、どうぞよろしくお願いします。後任は、本社より43歳、長野県初勤務、お酒もそこそこ飲む、ゴルフもこれから本格的に始めたいと伸びしろだらけの渡辺虎之介という若手エースが着任します。どうぞよろしくお願いいたします

《本日のプログラム》

○ 最終例会

《7月1日のプログラム》

○ 新年度方針

《7月1日のメニュー》

○ 6 枠お弁当スタイル

- ・豚しゃぶゴマダレ
- ・鰯唐揚げ ・ねばねば野菜浸し
- ・烏賊と海老のチヂミ
- ・巻き寿司 味噌汁 漬物
- ・キウイとロールケーキ

＝次週例会予告＝

《7月8日のプログラム》

○ クラブ年次総会

《7月8日のメニュー》

○ 洋食スタイル

- ・チキンソテーきのこクリームソース
- ・スモークサーモンとモッツァレラチーズのサラダ仕立て
- ・鶏肉と野菜のトマトスープ
- ・ライス ・マンゴープリン

最終例会

場所：ホテルメトロポリタン長野「浅間」

司会：吉田 武史君

○ご挨拶 袖山会長 夏目副会長 篠原幹事

○乾杯 田中次期ガバナー補佐

○ご挨拶 交換留学生 エデンさん

○ソングリーダー 加藤 洋平君

○中締め 奥山 哲君

